

# 魅力あるLOM創造グループ基本方針

担当副理事長 入木田 智聡

「出来るか、出来ないかの選択をしている間は迷い続ける。やるか、やらないかである。」己の成長のためには、挑戦する勇気と決断力そして、自らの努力が必要であると考えます。その学び舎として青年会議所は存在しています。地域を牽引していく若いリーダーが失敗を恐れず勇猛果敢に挑戦できる組織風土を再構し、誇りと魅力溢れる組織形成をしていかなければなりません。

まずは、会員拡大です。創立55周年時の会員数は最盛期の6割減となる約40名となり、このままでは都城JCの存在自体が消滅してしまいます。都城JCのこれまでの歩みと、この組織の存在意義や社会貢献度をメンバーが再認識する必要があります。さらに、JCの活動目的を明確にし、新たに効果的な会員拡大の仕組みを考え、メンバー全員で展開してまいります。そして、明るい豊かな社会を築き上げるためには、混沌とした現代社会の中でも、物事の本質をしっかりと捉えて臨機応変に対応できる能力と、世界中から「OMOIYARI」として尊敬される日本古来の「利他の精神」を受け継いだ心豊かでたのもしいリーダーが必要です。相手を敬い感謝できる人間的魅力を育成するような指導力開発を行ってまいります。また、メンバー一人ひとりが個の能力を磨き、企業が抱える様々な問題を青年経済人らしい創造力と先見性で前向きに取り組み、若者が仕事に対して遣り甲斐や付加価値を見出せる環境作りを考え、より魅力ある企業であるためにはどのような組織変革が必要なのかを模索していきます。

真のリーダーになるべく、メンバー一人ひとりが意欲的に己を磨き高め、組織としての行方を青年経済人の魅力ある学び舎として再構することにより、高い志を持った若者が自ら誠のJAYCEEとして活動したいと希望するような組織風土を確立する。そして、会社や地域で意識変革を促すたのもしい人材が今後も輩出される魅力溢れるLOMが創造されると確信します。